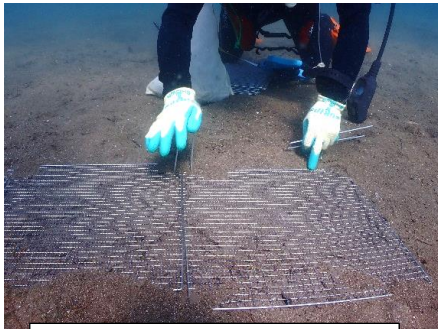


第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

団体名	NPO 法人 海プラス SOU
活動タイトル	西伊豆（西浦地先）の錨泊地及び錨泊禁止区域における希少な海草群落等の保護・再生に向けての取り組み
活動地域	静岡県 西伊豆（西浦地先）



4月28日撮影

【活動の目的・目標】

- ・洗掘された準絶滅危惧種であるウミヒルモやコアマモ等の埋め戻しを実施し、藻場群落の保全を行う。
- ・ウミヒルモやコアマモ等の海草藻類の現況を把握し、各海草藻類の分布状況・生育条件を把握して藻場分布図を作成する。
- ・分布図をもとに沼津市及び静岡県へ報告を行い、静岡県レッドデータブックへの掲載を依頼する。



4月28日撮影

【今回の活動で苦労した/工夫したこと】

- ・これまでは、ピンを用いて草体の流失を防いできたが、ピンと草体との接触箇所への負荷が大きく、また点状の施工であった。
- ・今回は、メッシュ状の固定物（バーベキュー網）を用いたことで、草体への負荷が少なく、さらには面的な保全を行うことでより群落の安定化を図れるように改善した。



9月25日撮影

【活動の内容・成果】

開催回数：4回

2023年 4月28日：分布・生育状況調査

2023年 6月1日：分布・生育状況調査

2023年 9月25日：コアマモ埋戻し作業

2023年 10月24日：コアマモ埋戻し作業

参加人数：15人

達成率：90%

【団体概要】

2015年3月 杉山善一氏の発議により、アマモ場の再生に向けた取り組みを開始。

2016年3月 静岡県沼津市の大瀬崎に作業所を開設、アマモ場再生事業を開始。

2018年3月 NPO法人海プラス SOU 設立
以後毎年、アマモ種取り・播種、希少生物（コアマモ・ウミヒルモ）の埋め戻し・生育状況調査を継続している。

- ・4月および6月に実施した分布・生育状況調査では、コアマモ・ウミヒルモともに例年通り繁茂した状況が確認された。
- ・一般船舶の錨泊が許されている海域では、コアマモ群落においてイカリによる耕耘を受けた痕跡が数か所あったことから、9月および10月にコアマモの埋戻し作業を実施した。
- ・ウミヒルモ群落ではイカリによる耕耘痕跡は無く、ほっとした。

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。

	<p>2023年 4月28日：分布・生育状況調査 参加人数：3名（スタッフ2名、一般1名） ・コアマモ、ウミヒルモともに例年通り繁茂していた。</p> <p>【写真】コアマモ群落繁茂状況（全景）</p>
	<p>2023年 4月28日：分布・生育状況調査</p> <p>【写真】コアマモ群落繁茂状況（近景）</p>
	<p>2023年 4月28日：分布・生育状況調査 ・コアマモの花穂が初めて確認され、無性生殖だけでなく、有性生殖によっても群落が維持されていることが明らかとなった。</p> <p>【写真】コアマモの花穂（中央）</p>
	<p>2023年 4月28日：分布・生育状況調査 ・コアマモ、ウミヒルモともに例年通り繁茂していた。</p> <p>【写真】ウミヒルモ群落繁茂状況（全景）</p>

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。



2023年 4月28日：分布・生育状況調査

【写真】ウミヒルモ群落繁茂状況（近景）



2023年 6月1日：分布・生育状況調査

参加人数：3名（スタッフ2名、一般1名）

・6月から8月にかけては、コアマモ、ウミヒルモともに繁茂期にあたり、例年通り濃密に繁茂し、活性も高かった。

・この時期は、地下茎の伸長も盛んなことから、耕耘によるダメージは少なくて済むが、幸いにも耕耘を受けた痕跡は無かった。

【写真】コアマモ・ウミヒルモ混成群落
繁茂状況



2023年6月8日：アマモ種子採取作業

参加人数：12名（スタッフ4名、一般6名、
三津シーパラダイス1名、
静岡新聞社1名）

【写真】作業内容説明状況

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。

	<p>2023年6月8日：アマモ種子採取作業</p> <p>【写真】特別採捕許可旗の明示</p>
	<p>2023年6月8日：アマモ種子採取作業</p> <p>【写真】作業内容説明状況</p>
	<p>2023年6月8日：アマモ種子採取作業</p> <p>【写真】アマモ種子採取状況</p>
	<p>2023年6月8日：アマモ種子採取作業</p> <p>【写真】採取したアマモの花穂</p>

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。



2023年9月25日：コアマモ埋戻し作業
参加人数：5名（スタッフ4名、一般1名）

・ 錨泊許可海域において、イカリによる耕耘を受けていたコアマモの埋め戻し作業を実施した。

【写真】作業内容説明状況



2023年9月25日：コアマモ埋戻し作業

【写真】使用機材



2023年9月25日：コアマモ埋戻し作業

【写真】イカリによる耕耘を受けて、
地下茎が露出したコアマモ群落



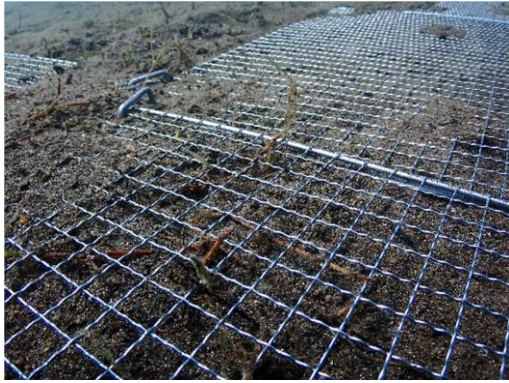

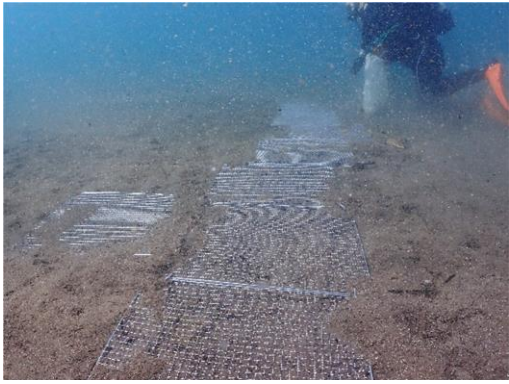
2023年9月25日：コアマモ埋戻し作業
・ メッシュ状の固定物（バーベキュー網）を用い、コアマモを地下茎毎固定させた。

【写真】コアマモの固定状況

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。

	<p>2023年9月25日：コアマモ埋戻し作業 ・メッシュ状の固定物（バーベキュー網）を用い、コアマモを地下茎毎固定させた。</p> <p>【写真】コアマモの固定状況（近景）</p>
	<p>2023年9月25日：コアマモ埋戻し作業 ・メッシュ状の固定物（バーベキュー網）を用い、コアマモを地下茎毎固定させた。</p> <p>【写真】コアマモの固定状況（近景）</p>
	<p>2023年9月25日：コアマモ埋戻し作業 ・メッシュ状の固定物（バーベキュー網）を用い、コアマモを地下茎毎固定させた。</p> <p>【写真】固定後の埋戻し作業状況</p>